様式３(2015.06改)

作成日　平成29年12月17日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372001418
事業所名	グループホーム　たけのこ

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会に入り、地域の神社の餅投げに参加したり、子供神輿の休憩所となったりしている。事業所の盆踊りが地域の盆踊りのようになり、地域住民が訪れて楽しんでいる。地域の小・中学生の体験学習の受け入れ、保育園児や障害者施設、福祉専門学校との交流も行っている。市民作品展に出品等もし、地域交流を積極的に行うことで、事業所の存在感を示している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議には、地域包括支援センター、自治会長、民生委員、家族等に加え、利用者のほとんどが参加している。参加者からの質問に答える形で、利用者にも発言の機会がある。スライドを使用した活動内容の紹介や、ユニット毎の詳細な報告により、ホームの状況報告がされている。地域の問題から、事業所内の問題まで、多岐に渡る内容での討議が行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	今年度は、6月に大雨で避難準備情報が出された際、自主避難をすることとなり、市との情報交換を多くすることになった。避難所の選択や移動経路等、問題点が多い事が確認でき、改善のために市・防災課に働きかけを行っている。長年、積み重ねてきた行政との関係は、年毎に深まっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	家族からは、面会時や盆踊り等の行事、運営推進会議への参加時に、意見・要望を聞き取っている。毎月、写真を中心とした分かり易いホーム便りを作り、記録表と共にアンケート用紙も送っている。運営推進会議にほとんどの利用者が出席して、外部からの意見を聞ける機会としている。利用者や家族から聞き取った意見は、速やかにホーム運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○		